



生涯学習だより

鶴田町教育委員会
社会教育課
☎ 59-2022



生涯学習社会の充実を

鶴田町教育委員会
教育長 油田一昭

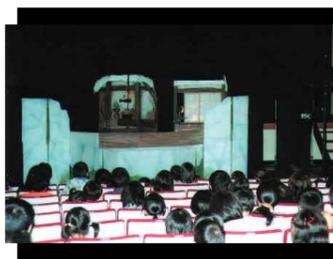
新しい年を迎え、決意も新たにスタートされたことと思います。今年もお互い成長の年、幸せな年でありますように願っています。さて、世はまさに生涯学習社会そのものであります。すべてが生涯学習社会という体系の中で、人の生き方が問われています。本町においては、心の豊かさや学び意欲にあふれる生涯学習の充実を目指して、推進体制の確立や多様な高度な学習の拡充のための諸施策を展開しているところです。

今年も事業の推進にあたっては一人一人のニーズに対する適切な対応、複雑化する情報化社会への対応など、ライフステージに相応した学習機会の提供や事業を実施します。

学校教育においても、生涯にわたっていきいきと自分の命を燃やし続けることができるように、豊かな素地を耕す必要があります。豊かな心をもち、たくましく生きる能力や、自ら学ぶ意欲と社会の変

化に主体的に対応できる能力、いわゆる「生きる力」を備えた人間の育成を目指して努力してまいります。生涯学習は、生きる充実感であり、生涯学習社会は人と人が生きる充実感を分かち合う社会であります。鶴田町民の「心は一つ」のもと、生きがいを求め、共に学び合う生涯学習社会づくりのため、力を合わせて努力してまいります。皆さまの御指導と御協力をお願い申し上げます。

楽しかった！ 劇団「すぎのこ」 巡回劇場



12月6日(金)東京の劇団「すぎのこ」による巡回劇場が開催されました。読書旬間及び家庭教育学級の学習の一環として実施しており、今年で二年目を迎えました。

アンパンマン
絵話と人形劇
「つるの恩返し」の二作が上演されました。



町内より幼児、小学生、大人の約百八十名の参加があり、参加した皆さんからは、
「細かい動きや声の出し方等大変素晴らしいでした。人形の動きも細かい所までできていて、その世界に入りたかったように思いました。役になりきっての演技、素晴らしいでした。」
「ストーリーは分かっているのに思わず涙ぐんでしまいました。身近で観れて感動でした。」
「とても面白かったです。もっと子ども達にいろんな劇を見せる機会があったらいいと思います。大人も楽しめました。」
「という、生の人形劇を身近で鑑賞できた喜びと感動の声が多数聞かれました。」
今後、乳幼児から楽しめる優れた芸術鑑賞の機会を提供できるように努力していきたいと考えています。御来場下さった皆さん、ありがとうございました。

新聞配達を通して 鶴田中三年 武 恵美



「起きらんかあ。もう五時やっど。」
母の元気のいいこの声で今日も起こされる。せつかく温まった布団から出たくない、まだまだ眠い。だるくて仕方がない。でも、ぐずぐずしていると、今度は、一つ上の姉からたたき起こされる。仕方なくそこそ起き出して、目を覚ますために顔を洗いにいく。これが私の毎朝の様子である。我が家は、六人家族である。家族全員で地域の新聞配達をしている。私が新聞配達を始めたのは、小学四年生の頃で、これは、もう今では結婚して申木野に住んでいる兄や愛知に就職した姉が家にいた頃からずっと続いている。我が家の大切な伝統である。

「起きらんかあ。もう五時やっど。」
母の元気のいいこの声で今日も起こされる。せつかく温まった布団から出たくない、まだまだ眠い。だるくて仕方がない。でも、ぐずぐずしていると、今度は、一つ上の姉からたたき起こされる。仕方なくそこそ起き出して、目を覚ますために顔を洗いにいく。これが私の毎朝の様子である。我が家は、六人家族である。家族全員で地域の新聞配達をしている。私が新聞配達を始めたのは、小学四年生の頃で、これは、もう今では結婚して申木野に住んでいる兄や愛知に就職した姉が家にいた頃からずっと続いている。我が家の大切な伝統である。

おばさんたちもよく声をかけてくれる。そんな時は、眠気も吹っ飛びさわやかな気分になる。
父は、よく私たちにこう言う。「早起きは、三文の得だよ。」
私は、「おはよう。」という言葉もこの得の一つだと思っている。これは、家族で新聞配達をしている中で分かったことである。
家族で協力して新聞を配る中にも、たまにはむつとすることがある。それは新聞を配る場所を間違えてしまった時である。いつもにぎやかな家族がこの時ばかりは無口になる。それでも無口な時間はそう長くは続かない。それは、家族全員で協力しないと出来ないからだ。いつの間にか自然と笑顔が戻ってくる。これも三文の得の一つかもしれない。
新聞配達をしながら、家族で自然と会話が増える。私は学校のことを話すと、母はよく仕事の話をしてくる。朝のすがすがしい空気の中、交わす家族との会話は、とても楽しいものだ。
新聞配達をしている私の楽しみは、集金に回ることである。なぜなら、いつも新聞を配っている家の人の顔が分かるからである。配っている新聞の数だけいろんな家族があり、家庭があるのだと感じる。夕方、遅くに回っていると、「気をつけて回りなさいね。」と声をかけてくれる。そんな地域の優しさに守られて、私たちの家族は、また新聞配達を続けられる。

と思う。
新聞配達で得たお金は、家族で大切に使っている。家族と一緒に新聞配達をしている中で、わたしは、あいさつの大切さ、人と触れ合うことの大切さを学んだ。また明日も眠い目をこすりながら、新聞を配る。
（「家庭の日」入賞作文より）

ケーキを作ったよ！ 柏原小学校家庭教育学級



12月13日(金)柏原小学校家庭教育学級として、親子ケーキ作り体験が行われました。

少し肌寒い日でしたが、講師の指導に従い、親子で楽しくイチゴのケーキ作りを体験しました。焼き上がったスポンジに、生クリームを塗り、それぞれでオリジナルのケーキが完成しました。学習の成果を生かし、きつと今年のクリスマスには、親子手作りのケーキが食卓に華を添える家庭が増えるのではないのでしょうか。



参加してみませんか？ 「心の教育」鹿児島講演会

【期日】平成15年1月19日(日)
午後1時30分～4時

【会場】川内市国際交流センター
川内市天辰町二二二番地

【入場料】千円
(高校生以下無料)

【主催・連絡先】
教育研究会 未来
〒180-0004
東京都武蔵野市吉祥寺本町1-31-11
KSビル四〇二

04222281251
問合せ 住吉(0992742544)
連絡先 井手(0992535052)

【演題】
親が変われば子どもが変わる
～何歳からでもできる育て直し～



【講師】
北村弥枝(きたむらみつえ)
教育評論家
教育研究会
「未来」主宰

第2回町子ども会大会

町子ども会連絡協議会では、第2回町子ども会大会を次の日程・内容で開催いたします。つきましては、各単位子ども会から会員及び育成者の方の多数のご参加をお待ちしております。

【期日】平成15年1月12日(日)
午前9時～12時(予定)

【内容(案)】
受付 8時40分～
開会行事 9時～9時10分
創作・体験活動
手打ちそば作り
スーパードンぼ作り
クラブ活動
凧(たこ)作り

自分のやりたい活動に挑戦してみよう。
休息
活動紹介及び意見交換
10時20分～11時
マジックショー
閉会行事 11時～11時50分
11時55分～12時
ぜんざい等の配布

【申込】1月8日(水)まで
集落子ども会育成会長、区支部
又は、学校を通じて社会教育課へ。
詳しくは、子ども便で配布した募集チラシをご覧ください。